

Ⅱ. 木綿衣（続き）



収蔵番号
22772



33044



158320
＜前期展示＞



158326
＜前期展示＞



96050
＜前期展示＞



22771
＜後期展示＞



38029
＜後期展示＞



33311
＜後期展示＞



125863
＜後期展示＞

アイヌの衣服

—北海道博物館の所蔵資料から—

北海道博物館では、現在、約 6,500 点に及ぶアイヌ民具資料を所蔵しています。そのうち、衣服資料は 200 点近くにものぼり、アイヌ民具を所蔵する国内の他の博物館と比べても、かなり多くの衣服を所蔵していることが特徴です。しかし、“資料保存”の観点などから、普段、展示できる衣服資料の数は、極めて限られています。そこで、今回の蔵出し展では、実物資料のほか、資料を撮影した写真も交えながら、当館が所蔵する豊富なアイヌの衣服を紹介いたします。

撮影：長澤力氏（株式会社札幌コマーシャルフォト）

北海道博物館第4回蔵出し展「アイヌの衣服—北海道博物館の所蔵資料から—」
会期：2025年（令和7年）4月26日（土）～6月15日（日）
主催：北海道博物館 協力：一般財団法人北海道歴史文化財団、古原敏弘氏
展示構成：亀丸由紀子

※本展示会は、①「ホーラ美術振興財団令和3年度助成『アイヌ民族の交易品服飾資料に関する基礎的研究—北海道内の博物館所蔵資料を対象に—』」の成果及び②基金（C）一般 123K00938「考古学的手法を導入した移入品アイヌ民族資料の基礎的研究—耳飾りと首飾りを題材に—」（①・②とも研究代表者：亀丸由紀子）の一部を使用しています。

編集・発行：北海道博物館
〒004-0006
札幌市厚別区厚別町小野幌 53-2
TEL：011-898-0456
発行日：2025年4月26日

※会期中、一部資料の展示替えを予定しています。
＜前期＞4/26（土）～5/20（火）、＜後期＞5/21（水）～6/15（日）

今回の展示では、衣服の大部分を構成する生地を使用されている素材ごとに「Ⅰ．鞣皮衣」、
「Ⅱ．木綿衣」と大きく2つに分類して展示しました。

Ⅰ. ^{じん び}鞣皮衣

植物から採取した繊維を使用した衣服。今回の展示では、オヒョウやシナノキなどの内皮を使用したものを「樹皮衣」、イラクサなどの内皮を使用したものを「草皮衣」とさらに2種類に分類しました。



収蔵番号
158231
＜前期展示＞



41372
＜後期展示＞



127855
＜前期展示＞



32892



124648



96287



15071



158230



無番1

Ⅱ. 木綿衣

木綿の古着や古布、反物などを素材に使用した衣服。各地に見られ、アイヌ語の呼び名もさまざまです。



収蔵番号
8253
＜前期展示＞

33319



180114



41371



158327



38025



23433



11475



145828



11588



124649